

※本ニュースリリースは、株式会社 C&G システムズと株式会社 NTT データエンジニアリングシステムズが共同で配信しています。重複して配信されることがありますが、ご了承願います。

2025 年 1 月 17 日

C&G システムズと NTT データエンジニアリングシステムズは 製造業 DX インテグレーターとして事業拡大を目指し連携強化 ～両社の技術と知見を融合し日本の製造業を広く支える～

株式会社 C&G システムズ
株式会社 NTT データエンジニアリングシステムズ

株式会社 C&G システムズ(本社:福岡県北九州市、代表取締役会長:山口 修司)と株式会社 NTT データエンジニアリングシステムズ(本社:東京都大田区、代表取締役社長:東 和久)は、日本のモノづくりを牽引する製造業 DX インテグレーター企業として一層の事業拡大を図るため、2025 年 1 月 17 日、連携強化の契約を締結しました。今後、両社は共同で金型 CAD/CAM 市場シェア No.1 を目指すとともに、これまで個社で持っていた技術と知見をさらに融合することで、未来の日本の製造業をより広く支えていきます。

【背景】

日本の製造業は、総売上高約 400 兆円のうち、海外現地法人の売上高が約 40%を占めており、今や完成品輸出型の製造業から、部材を中心とした輸出型あるいは完成品の適地生産型の製造業へと進化しつつあります。この進化には、業務の標準化、デジタル化、スマートマニュファクチャリングの推進、及び現場データの活用が不可欠であり、それに伴って、製品価値向上のための QCD(品質、コスト、納期)の改善や、事業機会の拡大を促進する DX(デジタルトランスフォーメーション)の展開などを支える先進技術が一段と重視されてきています。

また、国内の金型の数量(組数)は 2011 年をピークに減少し続けていますが、日本の金型製造企業が取り扱う金型が複雑化かつ高度化し、一型当たりの価格が上昇していることから、生産額はむしろ増加傾向にあります。金型製造企業は、さらなる付加価値向上のために「大型(一体化)」「精密」「新素材」といった高難度の金型づくりに取り組んでいますが、その開発投資の過程においては、製造 DX 技術による自動化などの生産性向上策が重要な鍵になっています。こうした中、製造業企業とともに経営課題に取り組み、先進的なデジタル技術を用いて迅速に幅広い価値を提供できる、一定規模を持つ製造業 DX インテグレーターの誕生が、多くの製造業企業から強く期待されてきました。

これらを背景に、日本の製造業を半世紀にわたり支えてきた両社は、2001 年に中小製造業のモノづくり力の強化と国内 3 次元 CAD/CAM の発展を目指した経済産業省主導の「デジタルマイスタープロジェクト」(略称:シーマイスター)の理念もふまえ、豊富な経験と実績を持つ国内 CAD/CAM メーカーとして、たゆまぬ技術革新を事業方針の中核に据え、製造業 DX インテグレーターとしての重要な一歩を踏み出すことになりました。

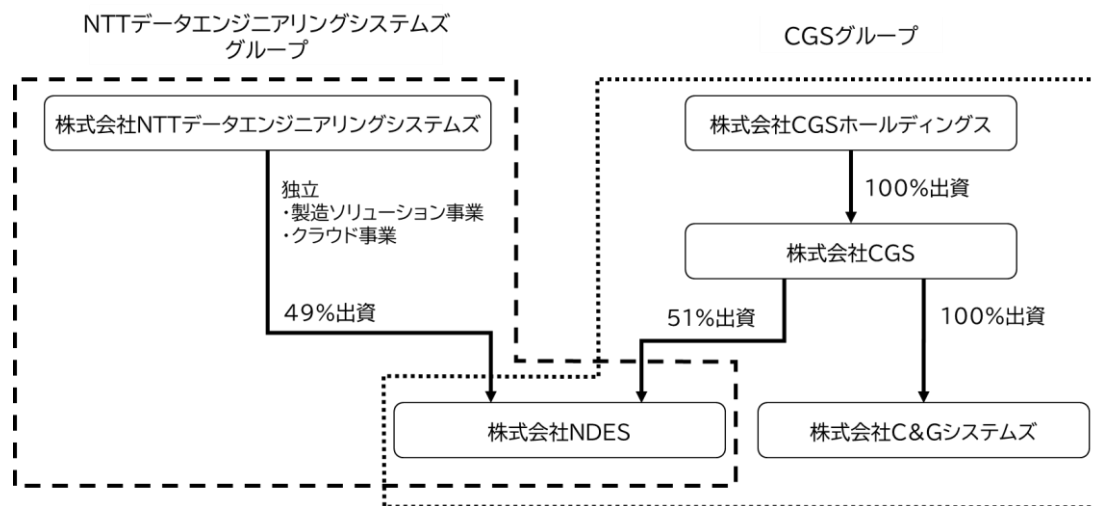
【活動概要】

1. 技術革新の中核となる CAD/CAM/CAE ソフトウェアの自動化推進のための要素開発(AI 開発を含む)に共同で取り組みます。
2. 両社の技術を融合し、金型加工から金属加工への展開をコア事業として位置づけます。
3. 型設計時の解析システムとの連携による試作頻度の減少、製造ノウハウのクラウド蓄積による技術の属人化解消、AI 活用による型設計から製造までの工程自動化、などを実現する各機能を共同で開発します。
4. 各製造設備から収集した実績データの分析結果をもとに、生産管理システムを軸に FA を総合的に支援する「クラウド型スマートファクトリーサービス」を提供し、お客様の製造設備能力を高め、生産性の向上に寄与します。
5. 両社が持つ知見と先端技術を結集した次世代情報インフラ構築に取り組み、デジタルツインの適用拡大と自動化を目指します。
6. 国内事業で培ったノウハウを東アジア、ASEAN 地域にいち早く浸透させ、欧米市場も見据えたグローバル展開に取り組みます。

【連携体制の構築】

株式会社 C&G システムズは、2025 年 4 月 1 日に CAD/CAM 事業を分離独立させた後、「株式会社 CGS ホールディングス」として持株会社へ移行し、その傘下にグループ事業管理会社「株式会社 CGS」、及び CAD/CAM 事業を行う事業会社「株式会社 C&G システムズ」の 3 社体制 (CGS グループ) に再編します。

また、株式会社 NTT データエンジニアリングシステムズは、製造ソリューション事業とクラウド事業を「株式会社 NDES」として独立させたのち、2025 年 10 月 1 日に株式会社 CGS へ株式の 51% を譲渡します。



【事業目標】

1. 組織再編と連携体制構築による国内金型 CAD/CAM 業界のトップシェアの優位性を活かし、生産管理システム事業の強化とシナジー戦略の推進により、2028 年までに CGS グループ全体で売上高 70 億円を目指します。
2. CAD/CAM 事業を中軸に、新規デジタル関連事業を積極的に開拓、展開する成長戦略のもと、CGS グループの事業拡大を図り、2030 年までに CGS グループ全体で売上高 100 億円を目指します。

【株式会社 C&G システムズについて】

2007 年にコンピュータエンジニアリング社(1978 年設立)とグラフィックプロダクツ社(1981 年設立)が経営統合し、その後、2010 年に合併して発足した純国産の CAD/CAM および生産管理ソリューションメーカーです。

【株式会社 NTT データエンジニアリングシステムズについて】

1977 年に日立造船株式会社の情報システム部門を分離して設立し、2006 年に株式会社 NTT データの完全子会社となりました。設立以来、製造業の CAD/CAM、PLM 及び ERP 分野を中心にソフトウェア販売、システムインテグレーション、各種サポートサービス等の IT ソリューション事業を展開しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

<p>■ 報道関係のお問い合わせ先</p> <p>株式会社 C&G システムズ</p> <p>広報担当 伊沢 達也</p> <p>電話:093-642-4541</p> <p>株式会社 NTT データエンジニアリングシステムズ</p> <p>コーポレート統括部</p> <p>涌本 弥</p> <p>電話:03-5711-5311</p>	<p>■ 製品・サービスに関するお問い合わせ先</p> <p>株式会社 C&G システムズ</p> <p>広報担当 伊沢 達也</p> <p>電話:093-642-4541</p> <p>株式会社 NTT データエンジニアリングシステムズ</p> <p>製造ソリューション事業部</p> <p>小野村 豊</p> <p>電話:03-5711-5341</p>
--	--